



実施報告書

はじめに

こどもエコクラブは、子どもたちの環境保全活動や環境学習を支援することにより、自然を大切に思う心や、環境問題解決に自ら考え行動する力を育み、地域の環境活動の環を広げることを目的として 1995 年にスタートしました。事業開始から四半世紀を超え、これまでにこどもエコクラブを通じて環境活動に関わった子どもたちは約 280 万人にもなりました。大人になったかつての子どもたちが活動を通じて培った力を、地域の環境保全はもとより、地域のまちづくりや教育現場で発揮しはじめています。また、「国連持続可能な開発目標(SDGs)」についても子どもたちなりに問題意識をもち、日頃の活動も SDGs の観点を取り入れた内容が続々と増えており、持続可能な社会づくりの次世代の主役となる子どもたちが着々と育ってきています。

毎年 3 月には、特に熱心に活動している全国の子どもたちが一堂に会し、日頃の活動をまとめた壁新聞や絵日記をもとに発表しあい交流を深めるとともに、こどもエコクラブを応援してくれている企業・団体の環境への取組について楽しく学び、考える場として「こどもエコクラブ全国フェスティバル」を開催しています。

2020 年度より新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮してオンラインにて実施していますが、今年度はオンライン会議システムを利用して、参加者同士が画面上で直接交流するプログラムを行いました。対面ならではの熱い交流には至らないものの、活動発表や質疑応答など子どもたちが直接やり取りして交流を深め、お互いに今後の活動への意欲を高めあいました。また、今回はそのプログラムに企業・団体にも参加を呼びかけ、クラブの活発な活動の様子を聞いたり環境への取組を直接説明いただいたりして、子どもたちと直に触れ合う機会を提供いたしました。

対面でのイベントは全国各地の子どもたちが顔と顔を合わせて交流できる良さがありますが、遠方のクラブや低年齢のメンバーの参加のしやすさや企業団体の参加負担軽減というオンラインならではの良さもあります。時流を見据えながら、参加の皆さんの満足度と実施効果がより高まるよう「こどもエコクラブ全国フェスティバル」を今後もアップデートさせてまいります。

全国フェスティバル特設サイトは今後もアーカイブとしてウェブサイトに掲載いたします。こどもエコクラブの子どもたちの環境に対する熱い思い、仲間と協力して行っている活動の楽しさを、より多くの方々に感じていただければ幸いです。

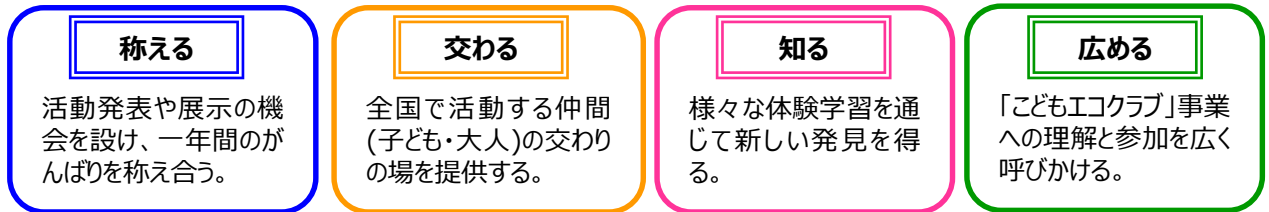
今後も子どもたちを応援する多くのステークホルダーとともに、持続可能な社会を担う「人づくり」をさらに進めてまいりたいと存じます。

目次

開催概要	3	(2) オンライン活動発表交流会	14
(1) 特設サイトでの活動紹介・交流	4	グループ活動発表交流会／イイね！活動トークレー	14
トップページ	4	気象から見た環境の話	14
全国クラブブース	5	(3) 全国エコ活コンクール 表彰	15
企業・団体ブース	7	壁新聞 受賞クラブ	15
エコまるクイズ in 全国フェス (企業・団体ブーススクイズラリー)	9	絵日記 受賞メンバー	16
クラブ活動フォトコンテスト年間賞の投票	10	副大臣からのメッセージ	17
子どもたちの SDGs アクション！	11	受賞作品一覧	18
企業・団体の環境への取組	13	広報・普及活動	20
		こどもエコクラブ支援企業・団体一覧	23

開催概要

- イベント名：こどもエコクラブ全国フェスティバル2022【オンライン】
- 実施目的：熱心に活動をしている全国各地のこどもエコクラブの子どもたちが集い、環境活動の紹介を通じて 相互の交流を深めるとともに、これらの情報を広く発信することにより、こどもエコクラブの活動の活性化及び本事業への理解と参加促進を図ります。



- 実施内容 (1) 特設サイトでの活動紹介・交流
2022年3月19日(土)～4月9日(土) 【コメント投稿可能期間】
<http://www.j-ecoclub.jp/challenge/festival/2022/>
- (2) オンライン活動発表交流会 2022年3月20日(日) 15:00～17:10
- (3) 全国エコ活コンクール 表彰式 2022年3月20日(日) 13:00～14:30

■ 主催：公益財団法人日本環境協会(こどもエコクラブ全国事務局)

■ 後援：環境省、文部科学省、厚生労働省、消費者庁、
公益社団法人こども環境学会、全国小中学校環境教育研究会
公益財団法人日本容器包装リサイクル協会、NHK

■ 特別協力：こくみん共済 coop〈全労済〉、株式会社タカラトミー、株式会社ミールケア

■ バーチャルブース出展企業・団体：

アマノ株式会社、こくみん共済 coop〈全労済〉、佐川急便株式会社、
サントリービバレッジソリューション株式会社、宝酒造株式会社、株式会社タカラトミー、
トヨタ自動車株式会社、日本C C S 調査株式会社、一般社団法人日本 WPA、
公益財団法人日本容器包装リサイクル協会、文化シャッター株式会社、
HOYA 株式会社 アイケアカンパニー、リトルスタジオインク(イエローピン プロジェクト)、
エコマーク事務局、All Japan Youth Eco-club、目白大学 人間学部児童教育学科 石田ゼミ、
早稲田大学学生環境 NPO 環境ロドリゲス ecoSMILE

■ 協力：ケニス株式会社、株式会社共立理化学研究所

■ 参加者：オンラインクラブ交流ページ・企業団体バーチャルブース 閲覧者(PV19,170)
エコ活コンクール壁新聞部門で選出された都道府県代表クラブ、幼児部門受賞クラブ、
絵日記部門受賞メンバー、全国一斉活動 防災プログラム絵日記受賞メンバー
地方自治体(こどもエコクラブの地域事務局を担う都道府県・市区町村担当)、
こどもエコクラブのパートナー企業・団体他 子ども環境活動に関心のある人、
All Japan Youth Eco-club(こどもエコクラブ OB・OG)等

- 都道府県代表クラブ：1年間の活動などをまとめた「壁新聞」をもとに、独創性・発展性・アピール力・地域への密着性等の観点から選ばれたクラブ。
各都道府県から原則1クラブ選出。
- 絵日記受賞メンバー：1年間で印象に残った活動等を描いた絵日記をもとに、選考委員会にて選ばれた優秀賞受賞メンバー
- 全国一斉活動 防災プログラム絵日記受賞メンバー：全国一斉活動「おうちで Bosai×Eco CAMP」での取組を描いた絵日記が優秀賞に選ばれたメンバー

(1) 特設サイトでの活動紹介・交流

● トップページ



子どもたちが大好きな海の生き物をちりばめ、全国の仲間や応援する企業・団体が集まったにぎやかな雰囲気が伝わるデザインで、都道府県代表クラブと企業・団体によるバーチャルブースを設置しました。また、壁新聞や動画、写真などで日頃の活動や環境への取組をわかりやすく紹介しました。それぞれのブースには活動や取組内容に沿った SDGs アイコンを表記して、こどもエコクラブに関わるみんなが一丸となって SDGs 達成に向けた行動にチャレンジしていることを感じてもらえるような構成としました。

また、全国の仲間や子どもたちへのメッセージを掲載して、こどもエコクラブに関わる皆さんのポジティブな様子を発信しました。

クラブやサイト閲覧者がそれぞれのブースを楽しみながら回れるよう、企業・団体ブースにはクイズラリーを企画したほか、こどもエコクラブの元気な活動の様子を生き生きとした写真で伝えエコの環を広げることを目的に行っている『クラブ活動フォトコンテスト』の 2021 年度 第 1 期～第 3 期の入賞作品すべてを掲載し、全国フェスティバル閲覧者の投票によって年間賞を決めました。

クイズや投票など参加型のコンテンツを盛り込むことで、ウェブサイトを訪れた全国のクラブや一般の方も全国フェスティバルに参加したという意識を感じていただけるようにしました。

◎ 全国クラブブース

エコ活コンクールで選ばれた都道府県代表クラブの壁新聞、全国の仲間へのメッセージ、活動の様子がわかる動画や写真を掲載しました。日頃の仲間たちとの関わりなど、クラブの「普段の様子」を紹介するとともに、クラブページを見た方々がクラブへのコメントや質問を投稿できる掲示板を設置したほか、交流したいクラブへのメッセージを集めてマッチングを行い、全国各地のクラブに交流のきっかけを提供しました。また、クラブの活動内容に対応する SDGs の項目を表示し、自分たちの活動が持続可能な社会の達成に寄与していることを子どもたちに認識してもらうとともに、閲覧する方々にもアピールしました。

全国のクラブの活動 大紹介!
全国クラブブース

参加クラブ一覧

北海道	緑のフレンズクラブ	宮城県	緑のフレンズクラブ
青森県	緑のフレンズクラブ	茨城県	緑のフレンズクラブ
岩手県	緑のフレンズクラブ	千葉県	緑のフレンズクラブ
秋田県	緑のフレンズクラブ	東京都	緑のフレンズクラブ
山形県	緑のフレンズクラブ	神奈川県	緑のフレンズクラブ
福島県	緑のフレンズクラブ	新潟県	緑のフレンズクラブ
宮城県	緑のフレンズクラブ	富山県	緑のフレンズクラブ
千葉県	緑のフレンズクラブ	石川県	緑のフレンズクラブ
東京都	緑のフレンズクラブ	福井県	緑のフレンズクラブ
神奈川県	緑のフレンズクラブ	山梨県	緑のフレンズクラブ
新潟県	緑のフレンズクラブ	長野県	緑のフレンズクラブ
富山県	緑のフレンズクラブ	岐阜県	緑のフレンズクラブ
石川県	緑のフレンズクラブ	静岡県	緑のフレンズクラブ
福井県	緑のフレンズクラブ	愛知県	緑のフレンズクラブ
山梨県	緑のフレンズクラブ	岐阜県	緑のフレンズクラブ
長野県	緑のフレンズクラブ	静岡県	緑のフレンズクラブ
岐阜県	緑のフレンズクラブ	愛知県	緑のフレンズクラブ
静岡県	緑のフレンズクラブ	兵庫県	緑のフレンズクラブ
愛知県	緑のフレンズクラブ	奈良県	緑のフレンズクラブ
兵庫県	緑のフレンズクラブ	和歌山県	緑のフレンズクラブ
奈良県	緑のフレンズクラブ	鳥取県	緑のフレンズクラブ
和歌山県	緑のフレンズクラブ	徳島県	緑のフレンズクラブ
鳥取県	緑のフレンズクラブ	香川県	緑のフレンズクラブ
徳島県	緑のフレンズクラブ	高松県	緑のフレンズクラブ
香川県	緑のフレンズクラブ	愛媛県	緑のフレンズクラブ
高松県	緑のフレンズクラブ	高知県	緑のフレンズクラブ
愛媛県	緑のフレンズクラブ	福岡県	緑のフレンズクラブ
高知県	緑のフレンズクラブ	佐賀県	緑のフレンズクラブ
福岡県	緑のフレンズクラブ	熊本県	緑のフレンズクラブ
佐賀県	緑のフレンズクラブ	大分県	緑のフレンズクラブ
熊本県	緑のフレンズクラブ	鹿児島県	緑のフレンズクラブ
大分県	緑のフレンズクラブ	沖縄県	緑のフレンズクラブ
鹿児島県	緑のフレンズクラブ		
沖縄県	緑のフレンズクラブ		

全国フェス2022 TOP

【クラブブース例】

・宮城県 南三陸少年少女探検隊 ブース

南三陸少年少女自然調査隊

壁新聞
よっこで読むよこまへ

全国の仲間へのメッセージ
南三陸少年少女自然調査隊の活動の様子や、環境保護の大切さについて、全国の仲間へメッセージを送ることができます。

コメント
南三陸少年少女自然調査隊の活動の様子や、環境保護の大切さについて、全国の仲間へコメントを送ることができます。

【クラブブース 全国の仲間へのメッセージ例】

・秋田県 ひろおもてエコクラブ

全国の仲間へメッセージ

ぼくたち「ひろおもてエコクラブ」は、秋田市広面地区を中心に、自然によい活動をしています。今年度は、幼稚園年長から5年生までの8人で、ゴミ拾いをしたり水辺のかんさつをしました。家の近くでポタリが見られる自然ゆたかな、全国のみんなにじまんでできるまちなので、ぜひ来てみてください。

・福井県 ガールズプラネット 5（鷹巣小学校 6年生）

全国の仲間へメッセージ

道のすぐ近くの学校であることを生かして、道の清掃活動をしました。春に講習をした時のごみの多さに驚きました。これから、ゴミ捨てをしない、ゴミを分散して資源にするなど、一人一人ができることをしていきたいと思っています。

・岡山県 わくわくエコクラブ

全国の仲間へメッセージ

コロナや天気などの影響で、今年は活動が制限され、思うように出来ませんでしたが、皆さんのクラブはどうでしたか？ わくわくエコクラブは、昨年3月に終了した自然教室の振り返りの年として、20年間の自然教室の報告書から植物や生き物を集めてみました。エコクラブ内や地域で共有して次年度からの活動につなげたいと思います。

・長崎県 チーム必死に守る3人

全国の仲間へメッセージ

ぼくも最初は、SDGの事に対して分かりませんでした。社会の授業で学んだり、お母さんがやっている所を見て、ぼくも自分で何かできることがあるかなと考えて行動するようになりました。まずは、大人のようにとこまをまねして、地球にやさしい活動を通じていきたいと思っています。

【クラブブース コメント例】

・青森県 HEP21 エコクラブへのコメント

コメント

- おいひさん（けいけいエコクラブ） 2022-04-09 21:41:00
青森は大阪に比べて、とても空気がきれいなので、うらやましいです。だんぶり池にも行ってみたいです。
- ゆうかささん（せいせきエコクラブ） 2022-04-09 15:16:11
ソラダさんかしてくださりありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。新聞の内容や色使いなど、様々な工夫があってとても、読みやすかったです。今後もしせいせきエコクラブをよろしくお願ひします。
- うらちゃんさん（本紙部） 2022-04-07 16:25:16
だんぶり池。昨年の壁新聞を見て、今年も楽しみにしていました。自然の雨は、しっかり地球環境を蘇えてくれるんですね。だんぶり池に、行ってみたいです。これからも、観劇、そして考察続けてください。
- hanaさん（緑と土の自然観察クラブ キッズ） 2022-04-08 17:24:47
いつも素敵な壁新聞なので応援しています。私たちも私たちが楽しく観劇します。

・埼玉県 竹の子エコクラブへのコメント

コメント

- 155さん（ぼんぼりあそびエコクラブ） 2022-04-07 07:41:18
楽しそうな活動がたくさん書かれていて面白いです。ほうき更新という言葉は初めて知りました。それから、コブシの葉の観察は、ぼくたちもやっています。
- シャンパーさん（美空児童館やましろクラブ） 2022-04-08 16:08:16
いらなくなった傘でストーリーを作る活動はすごいと思いました！私も使ってみました。
- アアザエルさん（竹の子エコクラブ） 2022-04-08 06:56:11
スズガモさん、ありがとうございます。ツリーイングは、本当に楽しくて、活動の中で一番人気です。樹木林の散策も楽しいんですが、ツリーイングは、体で丸ごと木に預め、切り切った上から樹木林全体を眺めると、ここが好きだなあと感じます。減ったり、無くなったたりしないで欲しいです。
- ささちまきりさん（ゆめぞろエコクラブ） 2022-04-07 07:50:29
ゆうかささん、かえるさん、葉ストーリーを作っておください。簡単なのに子どもも大人も盛り上がり過ぎて癒やされます。無農薬の恵むらで、餌は私の感想ですが、野性を感じます。

・三重県 魚と子ども Kids クラブ

コメント

- かえるさん（かなせよろエコクラブ） 2022-04-08 16:08:58
こういう体験がある事で子供達が生き物の大切さに気づくんだなと分かりました。
- まみこさん（山口部） 2022-04-08 08:33:28
みなさんは生き物博士ですね！すごい新聞でびっくりしました。ほかの地域の魚をまとめた壁新聞のクラブと交流したら、魚チームができますね。
- ゴマさん（千葉部） 2022-04-29 00:15:10
琵琶川の生き物がどの辺にいるのかパッと見で分かり、楽しい新聞ですね！川の調査中に見られた魚はいまですか？

・沖縄県 エコホヌへのコメント

コメント

- うらちゃんさん（本紙部） 2022-04-09 17:00:08
広い海から、たくさんのゴミが流れ着くんですね。「だれだ！」と怒りの気持ちがわくのではないですか？海の生き物のため、私たち地球のために、ありがとうございます。もっとメンバーを増やすように頑張ってください。
- かなさん（ひろおもてエコクラブ） 2022-04-07 22:23:19
海岸のゴミ拾い大変ですね。やってもやってもいくらでもある！それをさらに分類するのはとても根気のいる作業で、なかなかできません。これからも南城市の海岸ってください。
- イロドリさん（美空児童館やましろクラブ） 2022-04-08 13:40:50
海岸のゴミ拾いをするなんてすごいと思いました！これからも頑張ってください。コロナが落ち着いたら行ってみたいです。
- かえるさん（かなせよろエコクラブ） 2022-04-08 00:40:25
とてもいい活動していますね。私もこういう海のゴミを拾う活動もしてみたいです！これからも活動頑張ってください！



◎全国のクラブページに投稿されたコメント総数：228

● 企業・団体ブース

子どもエコクラブを応援してくれている企業・団体の環境への取組や技術等について、動画や資料など子どもたちにもわかりやすいオンラインコンテンツを掲載したバーチャルブースを出展いただきました。併せて元気に活動する子どもたちへメッセージをいただきました。また、クラブページ同様、企業・団体のページを見たクラブが自由に質問やメッセージを送れる掲示板を設置して、企業・団体とクラブとのコミュニケーションの場を設けました。それぞれの取組に関する子どもたちからの質問も多く、新しい発見につながったのはもちろん最新の環境技術への興味関心が高いことがわかりました。なお、年齢やネットワーク環境により投稿できなかったクラブには、別途郵送でコメントを送ってもらいました。

司会や運営をサポートしてくれた子どもエコクラブ OB・OG の All Japan Youth Eco-club をはじめ、大学のゼミやサークルで環境活動をしているコースの皆さんにもブースを出展いただき、現役の子どもたちに自分たちが取り組んでいる活動や環境への思いを発信してもらいました。



【企業・団体ブース例】

宝酒造 ブース



【企業・団体ブース コメント例】

・コンタクトのアイシティへのコメント



・佐川急便へのコメント



・サントリービバレッジソリューションへのコメント



・トヨタ自動車へのコメント



◎企業団体ブースページに投稿されたコメント総数：249



【郵送で届いたコメント例】

アマノ	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと 「時間と環境」の分野で活躍する様々な製品を作っていることわかった。地球環境、社会的にとても重要で賞状を贈りたいことわかった。 ・質問したいこと アノリ常務のこと
イエローピンプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと 私たちに、地球の問題を伝えるための前線隊を作っているのすごいこと、そして、未来をつくるためにこの活動を、賞状したいことわかった。 ・質問したいこと 毎半年アノリ常務の所題のこと
こくみん共済coop (全労済)	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと もしも、手を変えて考えたいことがあったら、わかった。地球環境、社会的にとても重要で賞状を贈りたいことわかった。 ・質問したいこと アノリ常務の所題のこと
エコマーク事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと エコマークのついた商品が多くあるようにする ・質問したいこと エコマークを制定するときの条件はいつごろあるか？
文化シヤッター	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと エコマークにも認定されていたり、またそれを再利用できるから、とてもいいなと思いました。 ・質問したいこと デクモクは何かデメリットはあるのか？
タカラトミー	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと ボトルマン分別しやすくしているなと思った ・質問したいこと タカラトミーのエコト製品はいつあるか？

日本CCS調査	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと 工場や火力発電所から出る二酸化炭素を地中深くに閉じ込める技術が、あるとわかった。 ・質問したいこと CCSの進捗は、どの程度まで進んでいるのか？
日本WPA	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと 身近な教科書が、水なし印刷の印刷方法だ、とわかった。 ・質問したいこと 水なし印刷は日本でも、広く普及していますか？
日本容器包装リサイクル協会	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと 改めて、印刷の大切さがわかった。 ・質問したいこと リサイクルの大切さを、子供たちに伝えるために、何か活動はありますか？
目白大学・石田ゼミ「地球を守れ エシカルジャー」	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと 食品ロスやエシカルファッションのことに、よくわかった。 ・質問したいこと 目録について、マークは、主にどんな服についているのか？
All Japan Youth Eco-club	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと みんなが考えた、かき、書いて、かき、書いた。 ・質問したいこと ユースの活動内容は、何？
早稲田大学学生環境ロドリ格斯ecoSMILE	<ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと/すごいと思ったこと SDGsの大切さがわかる ・質問したいこと オリジナル教材とは、どのような教材？

● エコまるクイズ in 全国フェス（企業・団体ブースクイズラリー）

企業・団体のブースを見て新たな発見や学びを得て、持続可能な社会づくりに取り組んでいる社会の動きを実感してもらうため、ブースを閲覧すると答えがわかるクイズを企業・団体の皆さまにご提供いただき、クイズラリー「エコまるクイズ in 全国フェス」を実施しました。



クイズの正解者には全国フェス限定のエコまるスペシャルシールを送付しました。受け身になりがちなオンラインイベントに参加型コンテンツを盛り込むことで、クラブの全国フェスへの参加意識を生み出すとともに、企業・団体ブースで発見した内容を振り返る機会としました。

【企業・団体ブース クイズ例】

・アマノ

クイズ 水と食塩を使って作る、お掃除に使える水は何でしょう？

- ① アルカリ電解水
- ② ミネラルウォーター
- ③ 炭酸水

答えがわかったキミはこっぴどい！ 「エコまるクイズ in 全国フェス」にチャレンジ！

・イエローピンプロジェクト

クイズ おうちで楽しむ育プロからの出題です。このまま抱にプラスチックごみが濡れ続けると、どうなっちゃう？

- ① 魚が巨大化（きょだい化）する
- ② プラスチックごみの量が魚の量とこえる
- ③ 海水が真水にかわる

答えがわかったキミはこっぴどい！ 「エコまるクイズ in 全国フェス」にチャレンジ！

・日本 CCS 調査

クイズ 地下深くに二酸化炭素をとおこめる技術「CCS」で、地球はどうなるだろう。

- ① 世界中が氷に閉ざされる
- ② 世界中が海になる
- ③ たくさんの動物、植物、人間と一緒に生きる美しい地球が保てる

答えがわかったキミはこっぴどい！ 「エコまるクイズ in 全国フェス」にチャレンジ！

・日本容器包装リサイクル協会

クイズ スマホ、モバイルバッテリー、電子機器のバッテリーなどの電子機器に使われていて、誤ってプラスチック製容器包装廃棄物の中に混ざり、リサイクル工場で発火するトラブルが注目されている電池を、何電池という？

- ① アルカリ乾電池
- ② 充電式ニッケル水素電池
- ③ ニカド電池

答えがわかったキミはこっぴどい！ 「エコまるクイズ in 全国フェス」にチャレンジ！

・文化シャッター

クイズ 「テコモク」は廃棄されたプラスチックを使うことで、どれくらいCO2排出量を減らすことができるでしょうか？

- ① 5%
- ② 25%
- ③ 41%

答えがわかったキミはこっぴどい！ 「エコまるクイズ in 全国フェス」にチャレンジ！

・エコマーク事務局

クイズ エコマークは、どんなものに一番多くついているのでしょうか？

- ① レジ袋
- ② 文房具
- ③ じどう車

答えがわかったキミはこっぴどい！ 「エコまるクイズ in 全国フェス」にチャレンジ！



全国フェス限定 スペシャルシールの一例

🎯 クラブ活動フォトコンテスト年間賞の投票

こどもエコクラブの元気な活動の様子や子どもたちの環境への思いをたくさんの人に知ってもらい、エコの環を広げることを目的に行っている『クラブ活動フォトコンテスト』の2021年度 第1期～第3期の入賞作品すべてを掲載し、全国フェスティバルのサイト閲覧者みんなのオンライン投票によって年間賞を決定しました。それぞれの写真に当該活動レポートをリンクして、活動の内容や活動時の子どもたちの様子を改めて発信し、閲覧者に子どもたちのリアルな活動の様子を知っていただく機会につなげました。

みんなで投票！ フォトコンテスト



頑張っているな！自分たちもこんな活動してみたいな！応援したいな！と思う作品を一つ選んで投票してください。複数の作品にチェックした場合は、一番最後にチェックした作品への投票となります。*



『森ぶら211月、本文の木の実集め』ぶらぶらぶらクラブ（福岡県福岡市：近所や地域のお友達）
<http://www.i-ecoclub.jp/ecoreport/detail.php?id=11553>



『こども環境ラボのキックオフデー！』こども環境ラボ（東京都世田谷区：その他）
<http://www.i-ecoclub.jp/ecoreport/detail.php?id=10712>



『水耕栽培でレタスを育てよう！』藤と太陽の保育園グリーン・ホップ（青森県十和田市：幼稚園保育員）
<http://www.i-ecoclub.jp/ecoreport/detail.php?id=11976>



『磯観察』せいわエコクラブ（大阪府大阪市：子ども会）
<http://www.i-ecoclub.jp/ecoreport/detail.php?id=11166>

■ 2021年度こどもエコクラブ賞

せいわエコクラブ（大阪府大阪市）

『磯観察』



■ 2021年度ケニス賞

ニツ池こどもエコクラブ（神奈川県横浜市）

『2022年初定例活動（1月）』



子どもたちの SDGs アクション！



2021 年度全国エコ活コンクールで応募した壁新聞や絵日記の内容が SDGs のどの項目に対応しているのかをクラブから発信してもらいました。日頃の活動が「楽しい」「面白かった」だけでなく、SDGs（持続可能な開発目標）のどのターゲットに関わっているのかを再認識してもらい、自分たちの活動の意義と今後の活動のモチベーションにつなげました。

壁新聞









都道府県	市区町村	クラブ名	壁新聞タイトル	チャレンジ SDGs	ウェブページ
北海道	奥尻町	青小チャレンジキッズ	奥尻の食 地産地消	 	
青森県	弘前市	H E P 2 1 エコクラブ	だんぶり池の仲間たち	 	
宮城県	南三陸町	南三陸少年少女自然調査隊	ようこそめぐる海へ		
秋田県	秋田市	ひろおもてエコクラブ	われらがふるさと広面新聞	 	
茨城県	水戸市	逆川子どもエコクラブ	ムササビを知って守ろう！！	 	
栃木県	真岡市	真岡児童館やさしクラブ	未来へのバトン つなぐのは私たち	 	
群馬県	高崎市	高崎イオンチアーズクラブ	動物・植物について学んだこと	 	
埼玉県	三芳町	竹の子エコクラブ	竹の子エコ新聞 2021	 	
東京都	中央区	中央エコキッズ	エコビル探検ツアー	 	
神奈川県	横浜市	二ツ池子どもエコクラブ	二ツ池新聞	 	
新潟県	魚沼市	三ツ星エコクラブ	魚沼から世界へとび立つ ～三ツ星エコ新聞～	 	
福井県	福井市	ガールズプラネット5 (鷹巣小学校6年生)	私たちが救おう地球の未来	 	
静岡県	富士市	富士市岩松中学校	私たちにできる 地球を救う アップサイクル	 	
愛知県	豊明市	豊明エコキッズ	豊明エコキッズ 2021	 	
三重県	亀山市	魚と子ども Kids クラブ	鈴鹿川水系の生きものを調査せよ！！	 	
滋賀県	草津市	NPO 子どもネットワークセンター -天気村 こんべいとうクラブ	でっかい地球を守るため うごく・かんじる・つながる・かわる・・・のは・・・今でしょ！	 	
大阪府	大阪市	せいわエコクラブ	私達は続けます ソラダス 間伐！	 	
兵庫県	神戸市	玉一アクアリウム	明石川と共に生きる～神戸市絶滅危惧種 B ランク ヒラテテナガエビ～	 	

奈良県	天理市	福住こどもエコクラブ	福住校区の1年		
島根県	出雲市	上津探検隊	ケロケロカエル調査新聞 15		
岡山県	津山市	わくわくエコクラブ	わくわくエコ新聞 ～自然教室振りかえり号～		
香川県	高松市	シオンエコサイエンスクラブ	四国の自然を楽しむ		
高知県	香美市	香美市こどもエコクラブ 自ぜんとふれあいたい	地球を守る10の方法		
福岡県	筑紫野市	エコまめクラブ	楽しいよ「こどもエコクラブ」		
長崎県	佐世保市	チーム必死に守る3人	ぼくの街SDGs 地域のごみ		
熊本県	益城町	広西地球環境クラブ (広安西小学校環境委員会)	やっぱすごか！熊本のわき水		
宮崎県	都城市	姫城中学校 姫ボラ	～進化したエコ活動 SDGs～		
鹿児島県	鹿児島市	黒神中学校生徒会	愛しき桜島しんぶん		
沖縄県	南城市	エコホヌ	ECOHONU 新聞		

● 幼児部門 受賞壁新聞

都道府県	市区町村	クラブ名	壁新聞タイトル	チャレンジSDGs	ウェブページ
青森県	十和田市	緑と太陽の保育園グリーン・キッズ	みどりとたいようグリーン・キッズ		

● 絵日記 受賞作品

都道府県	市区町村	クラブ名	受賞メンバー	絵日記タイトル	チャレンジSDGs	ウェブページ
大阪府	大阪市	せいわエコクラブ	玉森 史香さん	水のはじまり		
兵庫県	神戸市	玉一アクアリウム	世木友希花さん	足元で生きる命		
福岡県	福岡市	ぶらぶらあぶらクラブ	高原 慧悟さん	三光鳥をさがしたよ		
鹿児島県	宇検村	阿室小中学校エコクラブ	宮原 航太さん	ついにやったぞ！！ 世界自然遺産の島		

企業・団体の環境への取組

こどもエコクラブを応援している企業・団体が行っている環境に優しい様々な取組についても、クラブブース同様 SDGs を切り口にご紹介しました。社会を支える企業・団体と子どもたちが同じ指標で環境保全に取り組んでいることを示すことで、こどもエコクラブに関わる主体が一丸となって SDGs の達成に向かって活動していることを広くアピールしました。

企業・団体ブース名	主な内容	取組んでいる SDGs	ウェブページ
アマノ	掃除現場で洗剤の代わりに利用すると汚れを落とすだけでなく、環境にもやさしい『アルカリ電解水』について紹介。	9 産業とインフラの持続可能性、12 持続可能な消費と生産	
イエローピンプロジェクト	海洋プラスチックごみの現状やプログラミングを使った海ごみ調査船を動かす体験教室を実施。	4 質の高い教育をみんなに、14 海の豊かさを守ろう	
こくみん共済 coop 〈全労済〉	「住まいる共済」加入数に応じた環境活動団体への寄付と防災・減災プログラム「おうちで Bosai×Eco CAMP」の紹介。	11 持続可能な都市とコミュニティ、13 気候変動に具体的な対策を	
コンタクトのアイシティ	使い捨てコンタクトレンズが入っていたケースを回収し、リサイクルをする「アイシティ eco プロジェクト」活動を実施。	3 健全な生活とウェルビーイング、13 気候変動に具体的な対策を	
佐川急便	CO ₂ 排出量が少ない天然ガストラックやハイブリッドトラック、電気自動車など環境にやさしいトラックの使用を推進。	12 持続可能な消費と生産、13 気候変動に具体的な対策を	
サントリービバレッジソリューション	自販機横のリサイクルボックスの利用促進と使い終わったペットボトルから新しいペットボトルをつくる取組について紹介。	12 持続可能な消費と生産、14 海の豊かさを守ろう	
宝酒造	米作り体験や自然観察を行う「田んぼの学校」と、ごみの減らす大切さを学ぶ「エコの学校」の活動について紹介。	3 健全な生活とウェルビーイング、12 持続可能な消費と生産	
タカラトミー	ペットボトルキャップを使った「キャップ革命ボトルマン」や、自らの発電で電池不要のおもちゃなどの「エコトイ」を開発。	12 持続可能な消費と生産	
トヨタ自動車	2050 年カーボンニュートラルに向けた 6 つのチャレンジを実践。家庭でできる節水プログラムを提供。	6 清潔な水と衛生	
日本 C C S 調査	火力発電所や工場から出た CO ₂ を排出前に集めて長い期間安定して地中にとじこめる技術の試験と推進。	13 気候変動に具体的な対策を	
日本 WPA	環境に配慮した水なし印刷物にバタフライマークを表示できる制度を運営し、印刷に関する環境保護を推進。	3 健全な生活とウェルビーイング、13 気候変動に具体的な対策を	
日本容器包装リサイクル協会	容器包装ごみのリサイクル方法や、モバイルバッテリーに使われているリチウムイオン電池の分別方法について紹介。	12 持続可能な消費と生産	
文化シャッター	建て替え等で不要になった木材と、廃棄プラスチックからできた 100%リサイクル建材「テクモク」について説明。	12 持続可能な消費と生産、13 気候変動に具体的な対策を	
エコマーク事務局	環境配慮型商品（製品・サービス）に表示できるエコマークの認定事業を運営、企業や消費者に広めている。	12 持続可能な消費と生産、17 持続可能な都市とコミュニティ	
All Japan Youth Eco-club	全国のこどもエコクラブの活動のサポートに加え、ユースメンバー同士が集まるイベントの企画・実施も行っている。	11 持続可能な都市とコミュニティ、17 持続可能な都市とコミュニティ	
目白大学 石田ゼミ「地球を守れエシカルジャー」	SDGs に貢献するために教育分野からアプローチ、小学生向けの環境教育・ESD 教材作りや事業の実践も。	4 質の高い教育をみんなに、12 持続可能な消費と生産	
早稲田大学環境ロドリゲス ecoSMILE	環境×教育をテーマに、オリジナル教材を使用した小学校での出前授業、環境イベントへの出展を行っている。	4 質の高い教育をみんなに、13 気候変動に具体的な対策を	

(2) オンライン活動発表交流会

初めての試みとして、過去の全国フェスティバルでのメインプログラム「壁新聞セッション」に替わるプログラム「オンライン活動発表交流会」を実施、希望するクラブをオンライン会議システムでつなぎ、日頃の活動を発表しながら交流しました。

● グループ活動発表交流会／イネ！活動トークリー

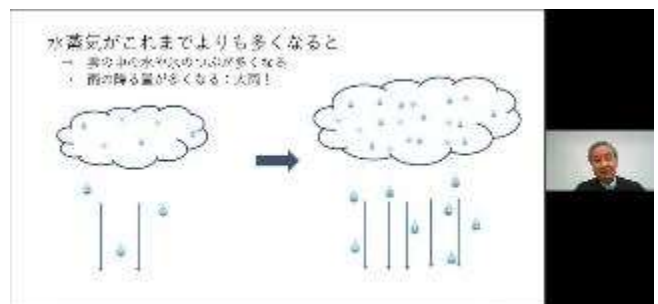
これまでの「壁新聞セッション」はクラブのみのプログラムでしたが、今回は企業団体にも呼びかけ、総勢 30 のクラブ・企業・団体が参加。5 グループに分かれて自分たちの活動や環境への取組を発表し合いました。他のクラブの良いところを見つけて発表し合う「イネ！活動トークリー」では、自分たちのクラブの良いところ・すごいところを他のクラブに教えてもらって、みんな満面の笑顔に。画面越しではありましたが、みんなで顔を合わせてのやり取りで親近感やクラブの仲間意識がグッと高まり、大いに刺激を受けあっていました。企業団体に対しても同様に子どもたちから「すごいと思ったこと・わかったこと」を発表してもらい、子どもたちのリアルな感想や発見を直接企業団体の方に伝えました。初めて子どもたちの交流の場に参加された企業・団体の皆さんからは「子どもたちの活発な発表に驚いた」「熱心なやり取りに刺激を受けた」等の声に加え、環境への意識が高い子どもたちに直接環境への取組を紹介でき、有意義だったという感想をいただきました。



● 気象から見た環境の話

続いて、気象予報士で環境省顧問の鎌形浩史さんより、異常気象と地球温暖化との関係について講演いただきました。

ここ数年増加している豪雨や大型台風などの発生メカニズムをはじめ、異常気象と地球温暖化の関わりを子どもたちにも分かりやすい図や表を使って説明してくださいました。仲間と交流し合ったことで環境活動への意欲が高まっていた子どもたちにとって大変興味深く、みんな真剣に聞き入っていました。また、「もっといろいろな話を聞いてみたい」という感想も届きました。



(3) 全国エコ活コンクール 表彰

こどもエコクラブでは、1年のクラブの活動をまとめた壁新聞や絵日記を募集する「全国エコ活コンクール」を実施しています。

日頃のエコ活動をまとめることによって、子どもたちに活動を通して感じたことなどをふりかえる機会や新しい気づきを得るきっかけとしてもらうほか、子どもたちの創意・工夫にあふれる壁新聞、生き生きとした様子が伝わる絵日記を顕彰して、クラブの今後の活動意欲の促進にもつなげています。また、それらの作品を全国各地で展示したり、地域の交流会等での活動発表に活用したりしてもらうことで、地域の方々に子どもたちの活動の様子や地域の環境の課題などを発信しています。

毎年、本コンクールの壁新聞部門において、活動の独創性、発展性、地域への密着度の高さなどをもとに全国フェスティバルに参加する都道府県代表クラブを選出、その中でも特に評価された壁新聞・絵日記に対しては特別賞を授与しています。今回も昨年に引き続きオンラインにて表彰式を実施、All Japan Youth Eco-club のユースの司会のもと、環境大臣賞をはじめとする受賞クラブを称える表彰式を行いました。

また、式の様子を受賞クラブ関係者や自治体、全国のクラブ他たくさんの方にご覧いただけるよう YouTube ライブ配信も行いました。

壁新聞 受賞クラブ

賞名	都道府県	市区町村	クラブ名
環境大臣賞	熊本県	益城町	広西地球環境クラブ（広安西小学校環境委員会）
文部科学大臣賞	北海道	奥尻町	青小チャレンジキッズ
消費者庁長官賞	静岡県	富士市	富士市立岩松中学校
日本環境協会賞	栃木県	真岡市	真岡児童館やさしクラブ
こくみん共済 coop 賞	高知県	香美市	香美市こどもエコクラブ 自ぜんとふれあいたい
タカラミー賞	島根県	出雲市	上津探検隊
[幼児部門]ミールケア・エコまる賞	青森県	十和田市	緑と太陽の保育園グリーン・キッズ



環境大臣賞
広西地球環境クラブ（広安西小学校環境委員会）



文部科学大臣賞
青小エコキッズ



消費者庁長官賞 富士市立岩松中学校



日本環境協会賞 真岡児童館やさしクラブ
※欠席のため作品のみ紹介



こくみん共済 coop 賞
香美市こどもエコクラブ 自ぜんとふれあいたい



タカラミー賞 上津探検隊

※[幼児部門]ミールケア・エコまる賞は別途表彰のため、紹介のみ

絵日記 受賞メンバー

賞名	都道府県	市区町村	クラブ名	受賞者名
優秀賞	福岡県	福岡市	ぶらぶらあぶらクラブ	高原 慧悟さん
優秀賞	大阪府	大阪市	せいわエコクラブ	玉森 史香さん
優秀賞	兵庫県	神戸市	玉ーアクアリウム	世木 友希花さん
優秀賞	鹿児島県	宇検村	阿室小中学校エコクラブ	宮原 航太さん



ぶらぶらあぶらクラブ 高原 慧悟さん



せいわエコクラブ 玉森 史香さん



玉ーアクアリウム 世木 友希花さん



阿室小中学校エコクラブ 宮原 航太さん

また、今年度実施した全国一斉活動「おうちで Bosai×Eco CAMP」の防災絵日記優秀賞についても、この場で表彰を行いました。



低学年の部



高学年の部

[集合写真]



● 環境副大臣からのメッセージ

今回の表彰式に際し、環境副大臣から「環境大臣賞」受賞クラブと、全国で活動するクラブのみんなにメッセージをいただきました。

こどもエコクラブの皆さん、こんにちは。

環境副大臣の大岡敏孝です。

エコクラブの皆さんがコロナに負けず、明るく元気に環境保全活動をしてくれて、嬉しく思います。

この度は、全国エコ活コンクールで「環境大臣賞」を受賞した熊本県益城町の「広西地球環境クラブ（広安西小学校環境委員会）」の皆さん、おめでとうございます。

「広西地球環境クラブ」の皆さんは、地域独自の自然の豊かさに気づいた視点が素晴らしいですね。また、観察を続けるだけでなく、湧き水の成り立ちや湧き水を取り巻く自然、さらには湧き水を利用した仕事や暮らしにも思いを馳せるなど、想像力も素晴らしかったです。これからも地域の自然を大切にしていってほしいと思います。

さて、「広西地球環境クラブ」の皆さんが活動している益城町は 2016 年に震度 7 の大きな地震に見舞われました。亡くなられた方々とその御遺族に対し、深く哀悼の意を表しますとともに、すべての被災者の方々に心からお見舞いを申し上げます。

災害は恐ろしい被害をもたらしますが、今、私たちは気候危機に直面しています。人間の活動が原因で、気候変動が進み、豪雨や台風による災害、猛暑日が増えていくと言われています。気候危機を避けるために、使わないときは電気のスイッチを切るなどの省エネ行動や買い物に行くときにエコバッグを持っていくなど、みんなが一つずつ行動をすることが必要です。こどもエコクラブで活動する皆さんが、身の回りの環境問題から学び、環境保全の気持ちを大切にして、率先して取組を進めてくれていることは、とても頼もしいです。

これからも、皆さんが大人を引っ張っていく気持ちで活動を続けていってほしいと思います。皆さんの一歩が、社会全体の一歩、そして地球の未来の一歩に繋がります。これからの皆さんの活躍に期待しています。

最後に、主催の日本環境協会の皆様、日頃より、こどもエコクラブの活動を支援くださっている企業・団体の皆様、自治体担当者の皆様、学校や児童館など地域の皆様、子どもと一緒に学んだ保護者の皆様、関係各位に厚く御礼申し上げます。



環境副大臣

大岡敏孝

壁新聞



◆環境大臣賞
 広西地球環境クラブ
 (広安西小学校環境委員会)
 (熊本県益城町)
 「やっぱすごか! 熊本のわき水」



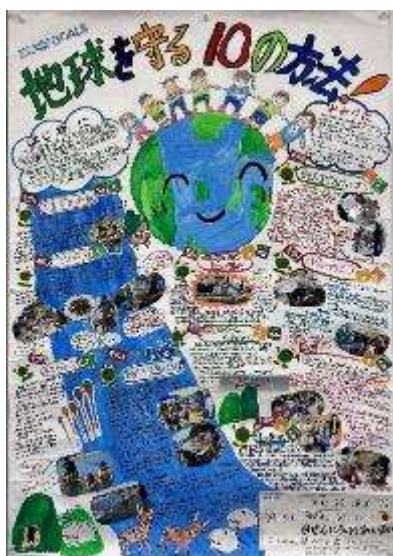
◆文部科学大臣賞
 青小チャレンジキッズ
 (北海道奥尻町)
 「奥尻の食 地産地消」



◆消費者庁長官賞
 富士市立岩松中学校
 (静岡県富士市)
 「私たちにもできる 地球を救う アップサイクル」



◆日本環境協会賞
 真岡児童館やさしクラブ
 (栃木県真岡市)
 「未来へのバトン つなぐのは私たち」



◆こくみん共済 coop 賞
 香美市こどもエコクラブ 自ぜんとふれあいたい
 (高知県香美市)
 「地球を守る 10 の方法」



◆タカトミー賞
 上津探検隊
 (島根県出雲市)
 「ケロケロカエル調査新聞 15」

壁新聞



◆ 幼児部門 ミールケア・エコまる賞
 緑と太陽の保育園グリーン・キッズ
 (青森県十和田市)
 「みどりとたいようグリーン・キッズ」

絵日記



◆ 優秀賞
 ぶらぶらあぶらクラブ (福岡県福岡市)
 高原 慧悟さん 「三光鳥をさがしたよ」



◆ 優秀賞
 せいわエコクラブ (大阪府大阪市)
 玉森 史香さん 「水のはじまり」



◆ 優秀賞
 玉ーアクアリウム (兵庫県神戸市)
 世木 友希花さん 「足元で生きる命」



◆ 優秀賞
 阿室小中学校エコクラブ (鹿児島県宇検村)
 宮原 航太さん 「ついにやったぞ!!世界自然遺産の島」

広報・普及活動

多くの方々に全国フェスティバルの周知を図るため、さまざまな手法を用いて広報活動を行いました。

- ・子どもエコクラブホームページ、SNS、メーリングリスト等にて、全国の登録クラブ及び地方自治体等へ発信。
- ・公益財団法人日本環境協会 プレスリリース
- ・環境省、文部科学省、厚生労働省、消費者庁の記者クラブ、地方自治体、環境関連施設、環境団体等へのリリース
- ・子どもエコクラブ パートナー企業・団体へのリリース
- ・子ども向け環境情報紙「エコチル」※への掲載など ※「エコチル」：株式会社アドバコム発行

都道府県代表のクラブの紹介等、全国フェスティバルに関連する情報は、メディアや各地方自治体、パートナー企業・団体、環境関連施設、環境団体、教育委員会等によって、様々な媒体において掲載されました。

[地方自治体] (一部抜粋)



沖縄県 (2022.2.26)



大阪府 (2022.3.18)



高知県 (2022.3.20)



熊本県 (2022.3.24)



鳥根県 (2022.3.29)



鹿児島県 (2022.3.24)



広報おくり (2022.4月号)

[企業・団体、クラブ] (一部抜粋)



日本 CCS 調査株式会社
(2022.3.22)



一般社団法人日本 WPA
(2022.3.19)



逆川子どもエコクラブ (茨城県)
(2022.3.25)

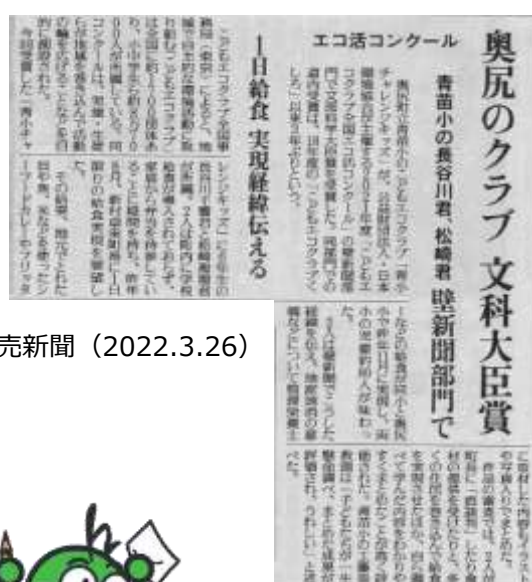
[メディア] (一部抜粋)



子ども向け環境情報誌「エコチル」3月号 (2022.3月)



北海道新聞 (2022.3.25)



読売新聞 (2022.3.26)





まんまる新聞 (2022.4.1)



富士ニュース (2022.3.30)



静岡新聞 (2021.3.30)



島根日日新聞 (2022.4.5)



デーリー東北 (2022.5.4)



東奥日報 (2022.5.4)



こどもエコクラブは、多くの企業・団体の支援により活動しております。

- 
- ・アース製薬
 - ・朝日テクノ
 - ・アポクリート
 - ・アマノ
 - ・イオン九州
 - ・イオンファンタジー
 - ・イオン 1%クラブ
 - ・出光興産
 - ・SG ホールディングスグループ（佐川急便）
 - ・塩ビ工業・環境協会
 - ・教育出版
 - ・共立理化学研究所
 - ・麒麟
 - ・熊本銀行
 - ・グリーンクロスジャパン
 - ・ケニス
 - ・こくみん共済 coop 〈全労済〉
 - ・嵯峨野
 - ・サントリービバレッジソリューション
 - ・ジーエス・ユアサ バッテリー
 - ・JTB
 - ・JBRC
 - ・清水建設
 - ・十八親和銀行
 - ・住商フーズ
 - ・3R 活動推進フォーラム
 - ・積水化学工業
 - ・タカラトミー
 - ・宝ホールディングス
 - ・鉄建建設
 - ・東京国際フォーラム
 - ・東京建物
 - ・トヨタ自動車
 - ・西日本ビル代行
 - ・日本印刷産業連合会
グリーンプリンティング認定事務局
 - ・日本 CCS 調査
 - ・日本 Givers 協会
 - ・日本 WPA
 - ・日本容器包装リサイクル協会
 - ・長谷工コーポレーション
 - ・バンダイナムコホールディングス
 - ・日の丸リムジン
 - ・福岡銀行
 - ・福岡中央銀行
 - ・ふくろうのはね
 - ・フォレストパックス
 - ・ブリヂストン
 - ・プロントコーポレーション
 - ・文化シャッター
 - ・HOYA アイケアカンパニー
 - ・マツキヨココカラ&カンパニー
 - ・ミールケア
 - ・三井住友海上火災保険
 - ・三菱地所設計
 - ・三菱地所レジデンス
 - ・三菱電機
 - ・山田養蜂場
 - ・リード
 - ・リソー教育グループ
 - ・リトルスタジオインク
 - ・龍角散
 - ・ワンステップ
- (五十音順・2022年3月現在)



■ 公益財団法人日本環境協会（こどもエコクラブ全国事務局）

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-5 TMMビル 5階

TEL 03-5829-6359 FAX 03-5829-6190

こどもエコクラブウェブサイト <http://www.j-ecoclub.jp/>